お問合わせ先

★商品のお問合わせや、替えカバーなどのパーツ購入については……

カーメイトサービスセンター

TEL03-5926-1212(代表) FAX03-5926-1218

パソコンからは…http://www.carmate.co.jp/support/

電話受付時間〈平日〉10:00～18:30
〈土・日・祝〉10:00～12:00/13:00～18:30
★年始および盆期間の一部等は休業日とさせていただきますのでご了承ください。

●仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●本製品の誤った取扱いや改造した場合での事故について、当社はその責任を一切負いません。

株式会社カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

2070905B

CARMATE

AILEBEBE

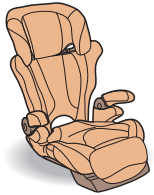
SARATTO CRUISE シリーズ

サラットクルーズ

取扱説明書

サラットクルーズ 4S
(9kg ～ 36kg)

サラットクルーズハイバック
(15kg ～ 36kg)



お子さまの体重が 9kg ～ 15kg までは、セーフティクッションを使用すること。

本品はお子さまを守るための安全製品です。誤った取付け、使用によりお子さまの死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。ご使用の前に必ず本書をよく読み、内容を充分にご理解の上、正しく使用してください。

●このたびは、サラットクルーズをお買い上げいただきましてありがとうございます。本品を正しくお使いいただくために、必ず使用前に本書をよく読み、収納スペースに保管してください。
誤った取付け・使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

お客様の登録システムについて

サラットクルーズ 4S

① 3年間の製品ロング保証

② 万一の交通事故の際にチャイルドシート無料交換（保証期間3年）

③ チャイルドシート見舞金制度（保証期間1年）

注）詳細は同梱の「トリプル保証 お申し込みのご案内」をお読みいただき、ご登録ください。
注）他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。

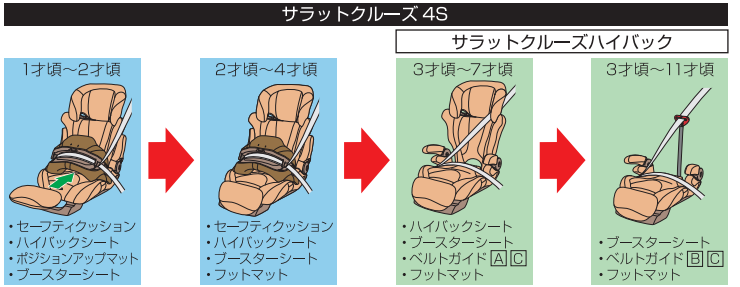
サラットクルーズハイバック

① 3年間の製品ロング保証

注）詳細は同梱の「登録システム ご登録のご案内」をお読みいただき、ご登録ください。
注）他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。

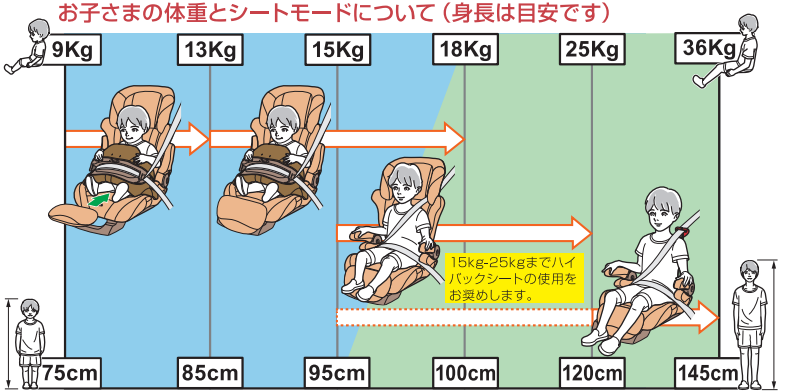
本製品の基本的な使い方

お子さまの年齢とシートモードについて



※年齢はあくまでも目安です。お子さまの成長に合わせてお使いください。

お子さまの体重とシートモードについて（身長は目安です）



目次

箱から出したらまず確認
各部の名称 5
各部の名称（付属品） 5
車の各名称 5

取付け適合の確認 6
取付けできるシートベルト 6
安全にお使いいただくために ... 7

組立方法
組立方法 14

取付け方法
車への取付け 16

お子さまの乗せ方★
9kg ～ 18kg 18

お子さまの乗せ方
15kg ～ 25kg 22
15kg ～ 36kg 24

お手入れ方法
お手入れ方法 28

その他
付属品の取り扱い 34
お手入れ 35
廃棄する 35
製品仕様・製品材質 35
保証書 36

製品Q&A
よくあるご質問 37

お問合せ先 40

＜取扱説明書 収納スペース＞

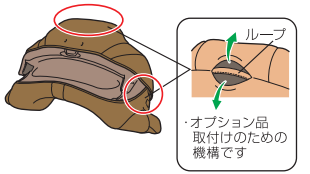
ヘッドレスト背部のポケットに差し込んで収納してください。

★：4S のみ

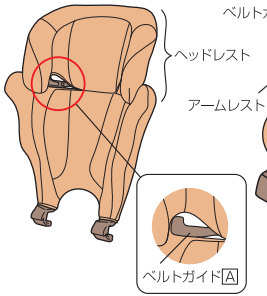
箱から出したらまず確認

各部の名称

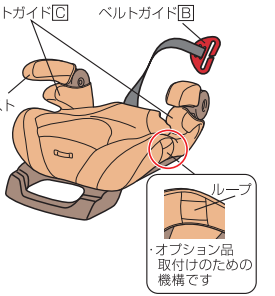
＜セーフティクッション★＞



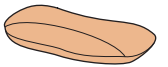
＜ハイバックシート＞



＜ブースターシート＞

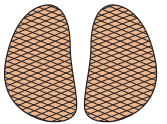


＜ポジションアップマット＞
（フットマット）



各部の名称（付属品）

＜ヘッドサポート★＞

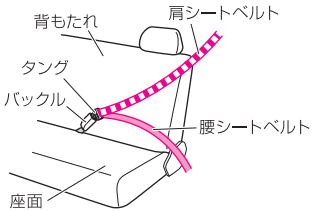


＜取扱説明書＞

＜トリプル保証★＞
お申し込みのご案内

＜登録システム☆＞
ご登録のご案内

車の各名称



★：4S のみ
☆：ハイバックのみ

取付け適合の確認

本品はヨーロッパ安全基準ECE R44/04において下記条件で認可された商品です。
（グループ：Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、ユニバーサルカテゴリー）
・お子さまの体重9kg ～36kgのみ使用可能

● 車種適合の確認方法
店舗で…「エールベベ　車種別適合表」
パソコンで…http://www.ailebebe.jp/
ケータイで…「エールベベ車種別適合情報」右記のQRコードからアクセスできます。
ご不明な点がございましたら、巻末に記載のカーメイトサービスセンターへ
お問い合わせください。

取付けできるシートベルト

・本品はヨーロッパ安全基準ECE規則No.16または同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトのみご使用いただけます。

シートベルトの種類

シートベルトの種類や使用方法については必ず車に備え付けの取扱説明書を確認してください。

シートベルトの種類	シートベルトの特徴	本品使用時の注意事項
ELR （緊急時ロック式巻取装置） 機能付	自動で巻取られ、急ブレーキ、衝突時など急速に引かれるとロックされます。	取付け時には、シートベルトを急速に引かずゆっくりと引き出しながら取付けをしてください。
ALR/ELR （チャイルドシート固定） 機能付	ELR機能の特徴に加え、ベルトの巻取り装置から全部引き出すとALR機能が働きシートベルトがロックされ、巻取ることしかできなくなります。全て巻取るとロックは解除されます。	ALR機能を作動させないように、シートベルトを必要な分だけ引き出しながら取付けを行ってください。

安全にお使いいただくために

次の警告を守らずに使用した場合、使用者の死亡やけが、周辺の物品損害を負う事故につながることがあります。

安全上の注意事項

取扱説明書および製品本体では、安全の注意事項を次のように表示しています。
表示内容をよくご理解ください。

⚠ **危険**　危険事項を守らずに使用した場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる原因となります。

⚠ **警告**　警告を守らずに使用した場合、使用者の死亡や重傷を負う事故につながることがあります。

⚠ **注意**　注意を守らずに使用した場合、使用者のけがや周辺の物品損害を伴う事故につながることがあります。

ジュニアシートの取付けについて

⚠危険

取付け適合車種、取付け適合座席以外では使用しない。

- 本品は正しい取付け適合で、正しい使用および装着をしないと本来の性能を発揮できません。
  また、取付ける車を替えられる場合は、再度車種適合を確認してからご使用ください。

適合車種および座席の確認方法
➡ P6参照

セーフティクッション使用時は助手席で使用しない。★

- エアバッグが装備されていない、または無作動にできる場合でも、安全上推奨しません。

エアバッグが装備されている座席で使用しない。

- エアバッグが作動した際に、お子さまに強い力が加わって、死亡や重傷に至る危険性があります。なお、エアバッグが無作動にできる場合は、車の取扱説明書に従ってください。
  （サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみの車には使用できます。）

走行中に取付け・取外しをしない。

- 必ず安全な場所に停車して行ってください。

★：4S のみ

ジュニアシートの取付けについて

⚠警告

取付け後にシートスライドまたはリクライニングしない。

- シートベルトがゆるんでしまい、ジュニアシートが固定されず安全性が損なわれます。

タングをバックルに差込んだ状態でバックルのベルトが余る場合は使用しない。
シートベルトにゆるみ・ねじれが無いことを確認する。

- 正しく取付けができず本来の性能を発揮できません。

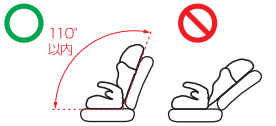
セーフティクッションの場合　それ以外の場合

車のバックルはホルダー等から外して使用する。
車のシートベルトキーパーを外して取付けする。

- 正しく取付けができず本来の性能を発揮できません。

シート背もたれの角度は立てて使用する。

- 可倒式シートでご使用の際の標準的な角度は110°以内です。極端に角度を寝かせた状態で使用されますと、衝突時に本来の性能が十分に発揮できません。



⚠注意

車のシートに取付けあとが残る可能性があります。

ジュニアシートの取扱いについて

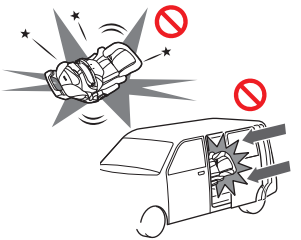
⚠危険

本品は必ず正しい状態で使用する。

- 本製品を分解、改造、油を差す、および指定部品以外の交換はしないでください。本来の性能が発揮できず、安全性が損なわれる原因になります。
- シートカバー・クッション材を外す、交換する、大きく破れた状態で使用すると、本来の性能が発揮できず、安全性が損なわれる原因になります。

事故や強い衝撃を受けたジュニアシートは使用しない。

- 外観上破損が確認できない場合でも強度が下がってしまうことがあります。
- 可動式シートや車のドアにジュニアシート（プラスチック部分など）が勢いよくはさまると、本品の強度が下がってしまうことがあります。



ジュニアシートを直射日光にさらさない。

- 金属や樹脂部などが熱くなり、やけどの原因となる場合があります。

ジュニアシートの取扱いについて

⚠警告

本品が入っているビニール袋は開封後すぐにやぶり捨てる。

- お子さまが被った場合、窒息による死亡事故の原因になる場合があります。

⚠注意

ハイバックシートおよびアームレストの開閉時、指はさみに注意する。
本品を運ぶ時は両手でしっかり持つ。

⚠警告

本品とお子さまの間にすき間ができないように使用する。★

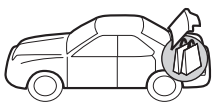
- お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように深く腰掛け、セーフティクッションとお子さまとの間にすき間が空いていないか確認してください。
- セーフティクッションが骨盤に当たる位置にあることを確認してください。

お子さまだけを車内に残さない。

- お子さまが車内にいるときは、必ず保護者の方が付き添ってください。特に夏場は車内が高温になり、熱中症を引き起こす原因となります。また、シートベルトが首に巻きついて窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。

お子さまのけがの原因になるような荷物は必ず固定するかトランク内に収納する。

- 急ブレーキや衝突時に、お子さまや同乗者のけがの原因になります。



★：4S のみ

⚠警告

車のシートベルトは正しい位置で使用する。

- ハイバックシート、ブースターシートで使用する場合はシートベルトがお子さまの首にかからない位置で使用してください。衝突の際に死亡や重傷を負う事故の原因となる場合があります。
- お子さまがシートベルトを首に巻きつけて遊ばないようにご注意ください。
  特にALR/ELR(チャイルドシート固定)機能付きシートベルトの場合は、ロックがかかり窒息するなど、予期せぬ事故の原因となる場合があります。

シートベルトにゆるみ・ねじれが無いことを確認する。

ベルトガイドBのねじれ・ゆるみが無いことを確認する。

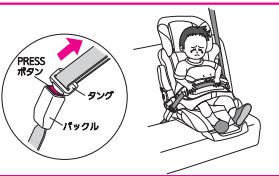
- 本来の性能が発揮できず、安全性が損なわれる原因になります。

⚠注意

お子さまの靴や衣服の面ファスナーが本品のカバーに触れる(引っかかる)と生地が傷む可能性があります。

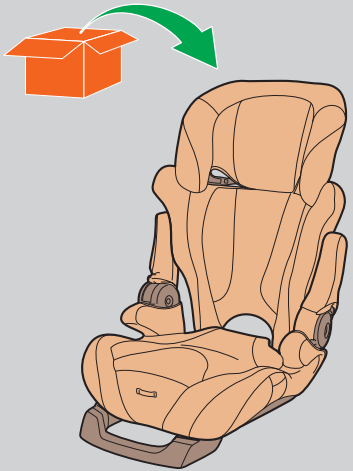
緊急事態には

事故などの緊急事態には、
シートベルトを外し、すみやかに
安全な場所へ避難してください。



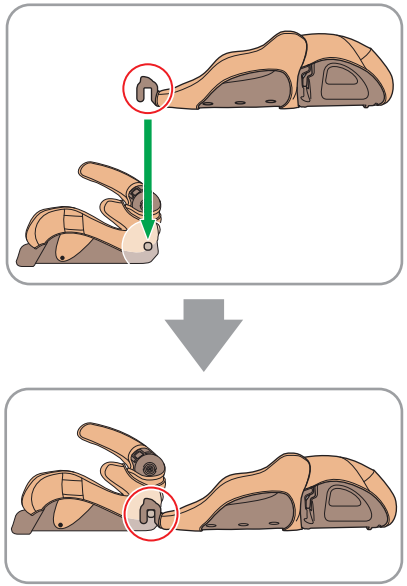
セーフティクッション使用時は、
シートベルトのタングをバックルから外した後、セーフティクッションを強く引っ張って脱出させてください。

組立方法

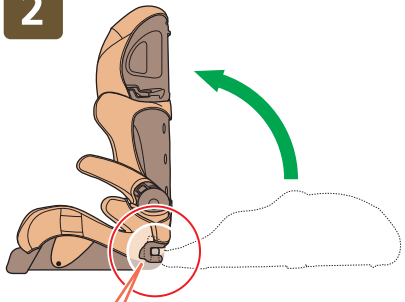


（組立て後の状態）

1

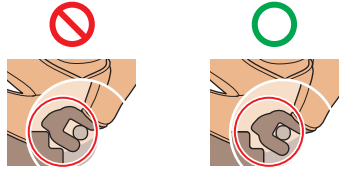


2

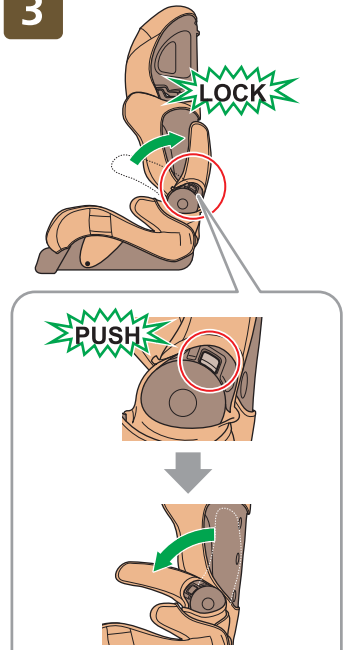


組立てる際のご注意

下図のように凸部の引っ掛かりが無いか確認し、ハイバックをゆっくり起こしてください。引っ掛かりがある状態で強く起こした場合、結合部が破損する恐れがあります。

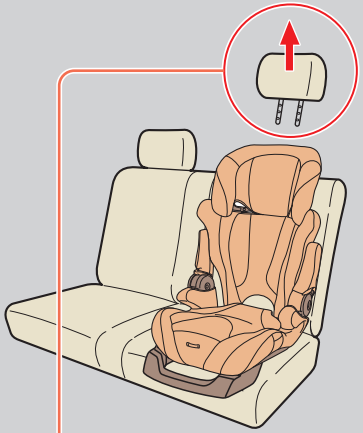


3



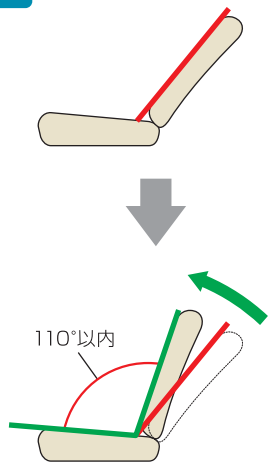
アームレストロックの解除方法

車への取付け



ヘッドレストが外れる車は
取外して、本品の取付けを行ってください。

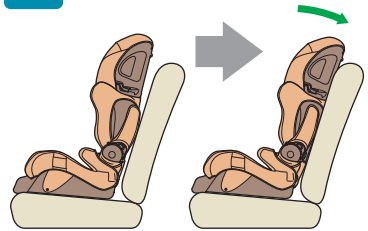
1

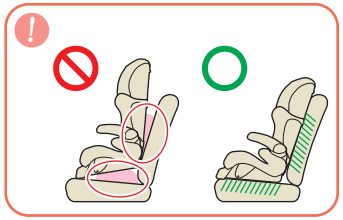


取付け座席にスライド機能がある場合、一番後ろまで下げ、背もたれを起こす。

- 背もたれの角度の目安は110° 以内です。倒れすぎないようにしてください。ブースターシート使用時も同様です。

2

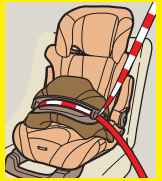




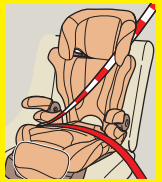
本品と車のシートに隙間が空かないように、本品の背もたれ角度を合わせる。

お子さまを乗せていない時の固定方法

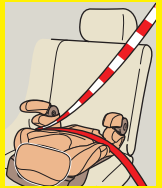
セーフティクッション★
ハイバックシート
ブースターシート
使用時
★4Sのみ



ハイバックシート
ブースターシート
使用時



ブースターシート
使用時



お子さまが乗っていない時は、シートベルトで固定してください。急ブレーキ等で落下する場合があります。

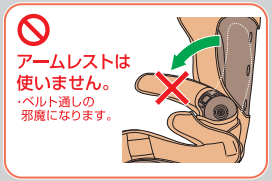
★：4S のみ

お子さまの乗せ方★（9kg～18kg）

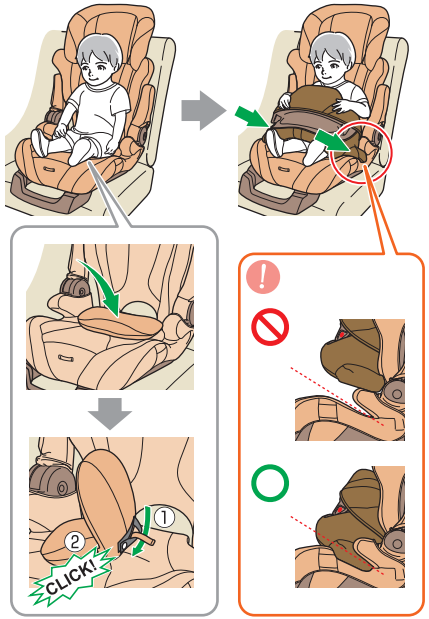
セーフティクッション★
ハイバックシート
ブースターシート
9-13kg：ポジションアップマット
13-18kg：フットマット
（フットマットの取付け → P22の※1参照）
を使用

各部名称の確認　→P5参照

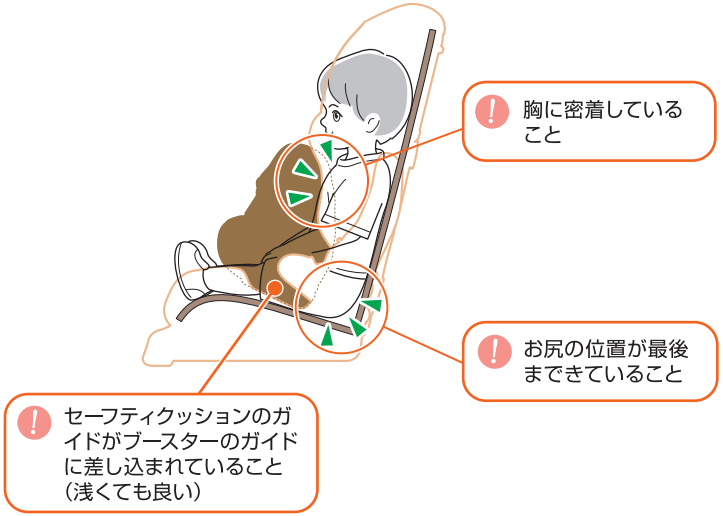
セーフティクッション



1

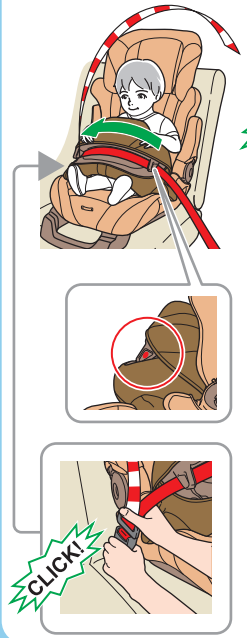


正しい着座姿勢

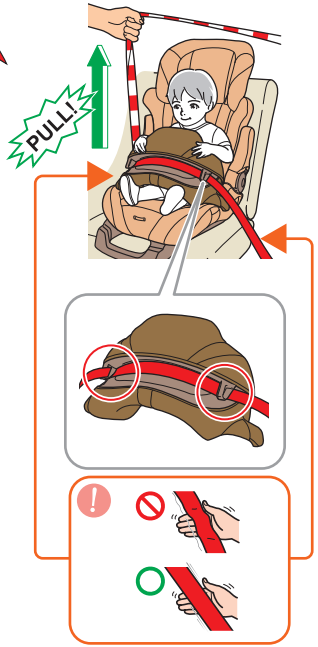


★：4S のみ

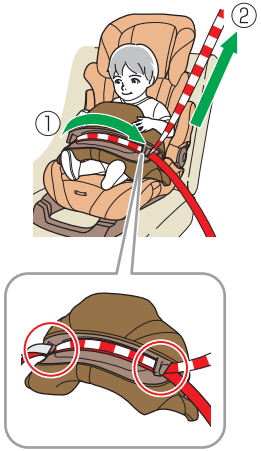
2



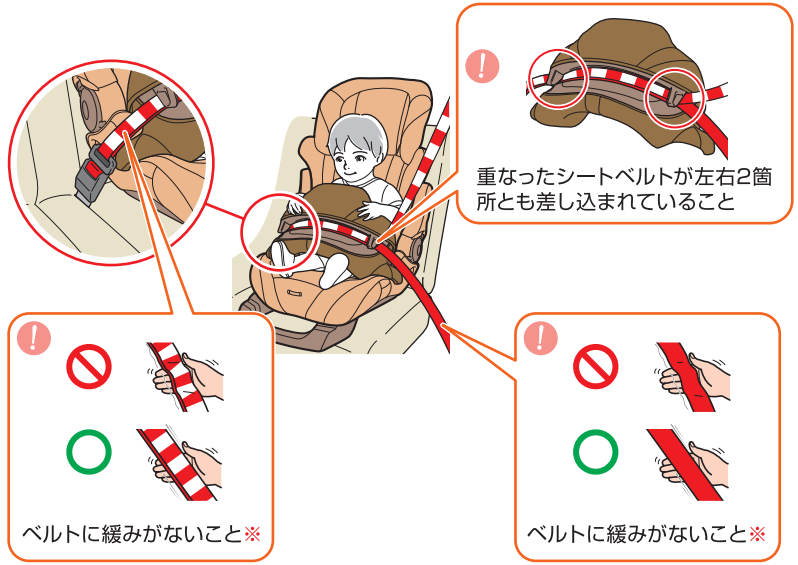
3



4



正しいシートベルトの状態



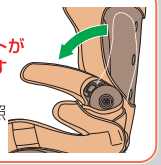
※緩みがある場合は、P20を参照し、再度腰ベルトを締めなおしてください。

お子さまの乗せ方（15kg ～ 25kg）

ハイバックシート
ブースターシート
ベルトガイドA C
フットマット
を使用

各部名称の確認 →P5参照

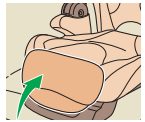
○ アームレストが使用できます
使用方法
→ P15 参照

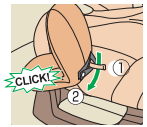


15kg ～ 25kg までの お子さまにはハイバックシートの使用をお奨めします

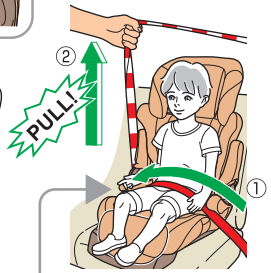
1

※1





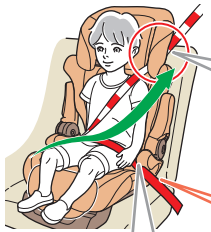
2



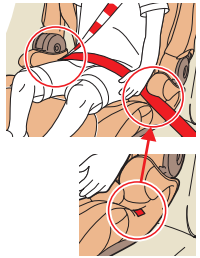
ベルトガイドC にシートベルトを通してバックルに止める。

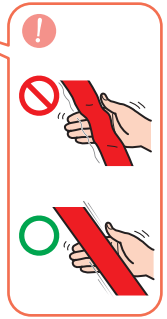
3

適切なシートベルトの高さにするためにベルトガイドAを使用します。

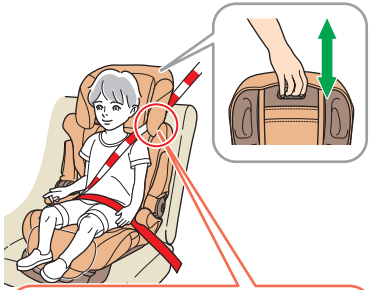


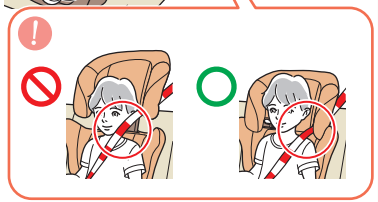
ベルトガイドA にかける。





4





お子さまの乗せ方（15kg ～ 36kg）

ブースターシート
ベルトガイドB C
フットマット
を使用

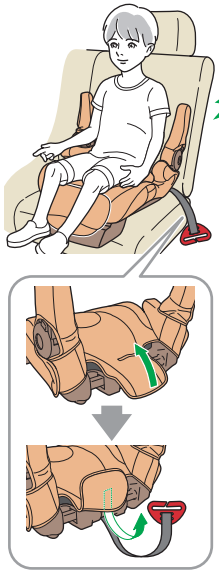
各部名称の確認　→P5参照

フットマットの取付け方法 → P22 の※1 参照

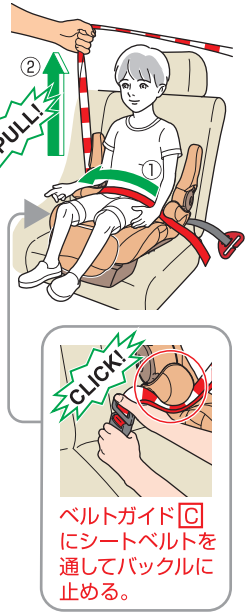
○ アームレストが使用できます

使用方法
→ P15 参照

1



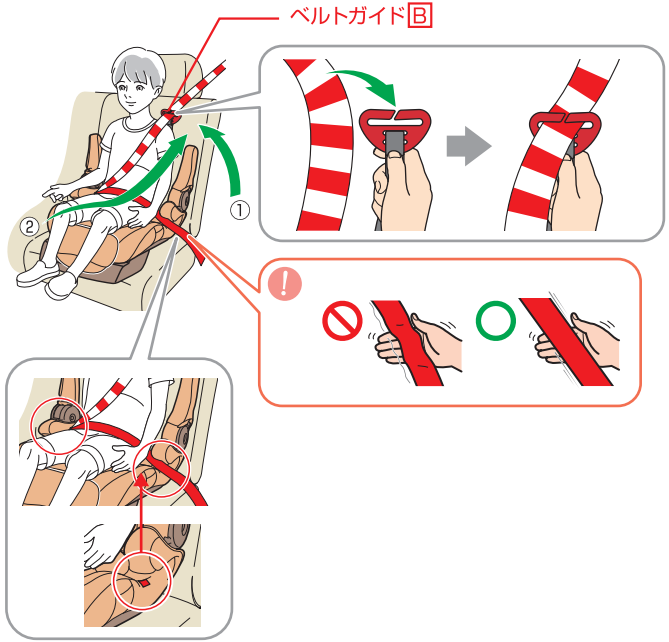
2



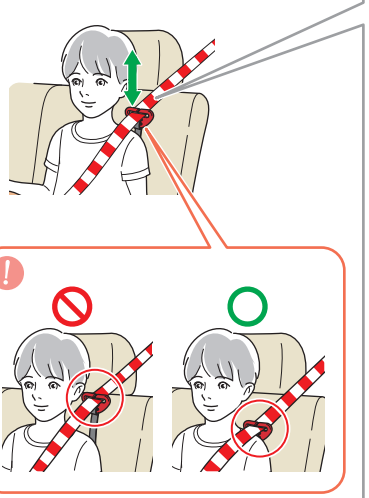
ベルトガイドC にシートベルトを通してバックルに止める。

3

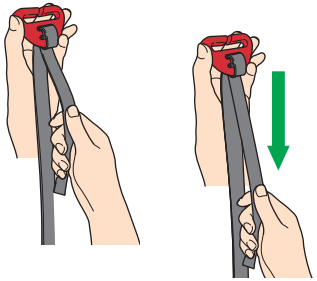
適切なシートベルトの高さにするために
ベルトガイドB を使用します。



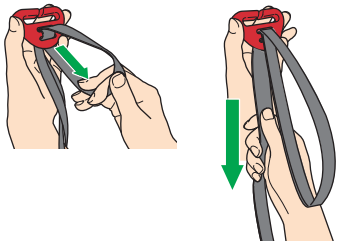
4



ベルトガイドBの縮め方

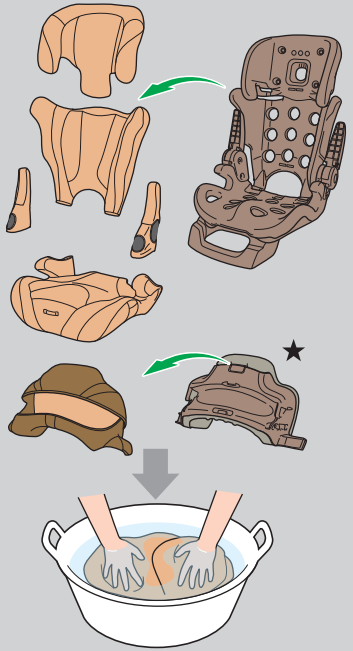


ベルトガイドBの伸ばし方



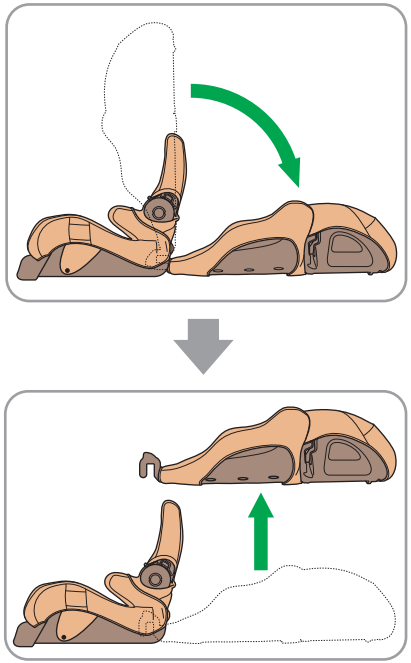
<MEMO>

お手入れ方法
（カバーの取外し方）

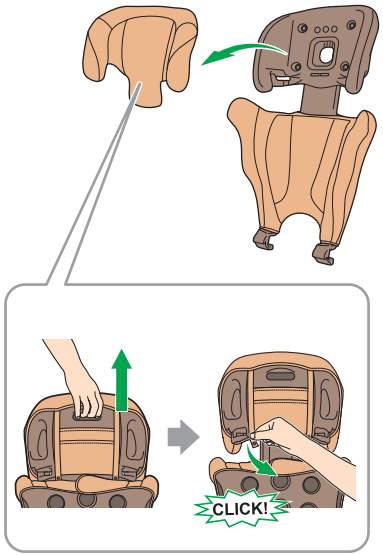


★：4S のみ

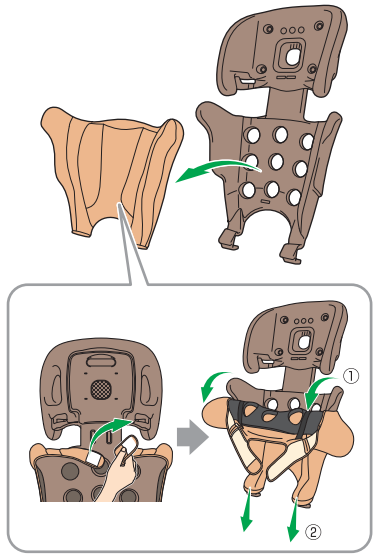
1



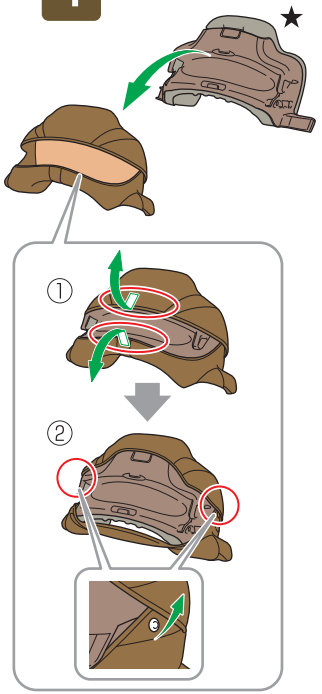
2



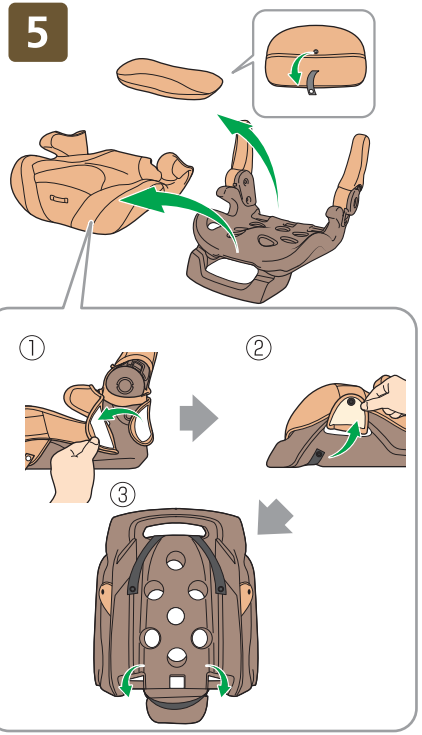
3



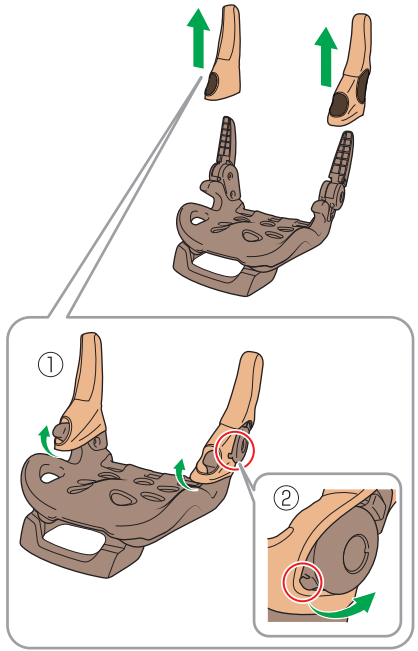
4



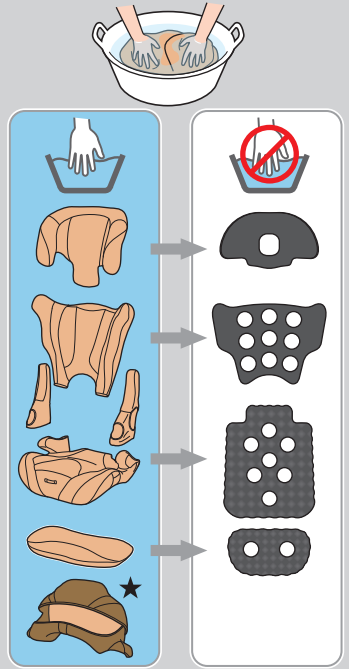
5



6



お手入れ詳細→P35 参照

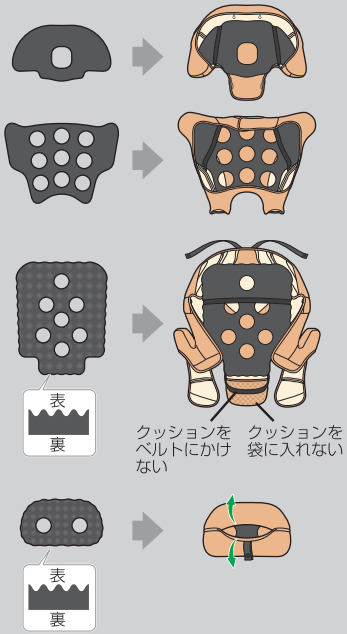


★: 4S のみ

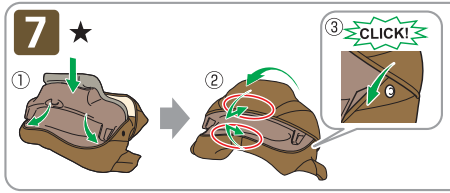
★: 4S のみ

お手入れ方法(カバーの戻し方)

1 クッションの戻し方

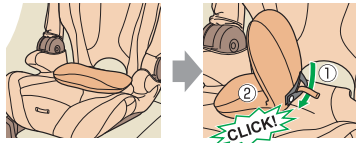


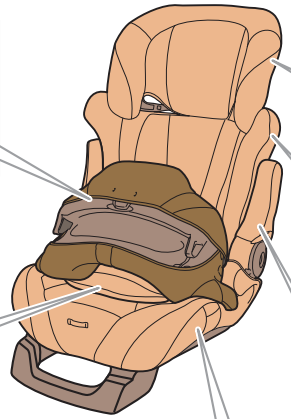
7 ★



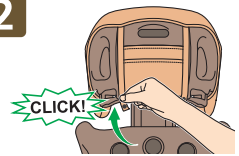
6

フットマットとして使用する場合は
P22の※1を参照

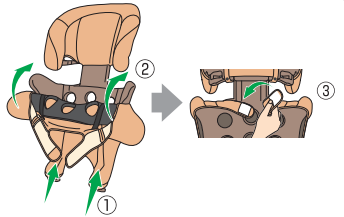




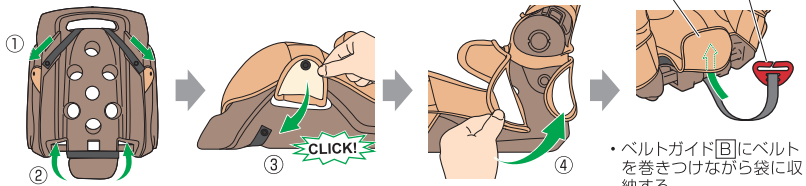
2



3

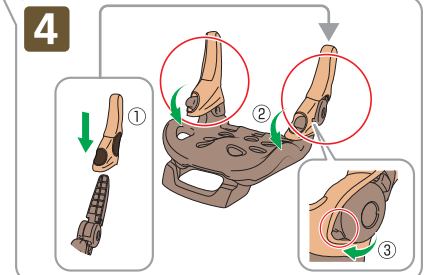


5



・ベルトガイドBにベルトを巻きつけながら袋に収納する。

4



★: 4S のみ

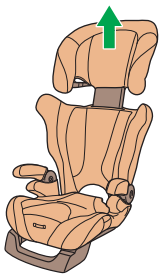
付属品の取り扱い

ヘッドサポート★

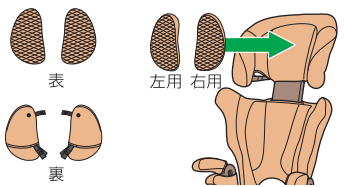
- セーフティクッション着用時に使用できます。
- ヘッドサポートからお子さまの頭部がはみ出たり、頭部が窮屈そうな場合はヘッドサポートを取外してください。

＜取付け方法＞

① ヘッドレストを引き上げる。



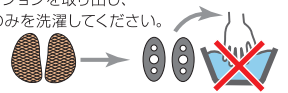
② ヘッドサポートの上下と表裏、付け位置を確認する。



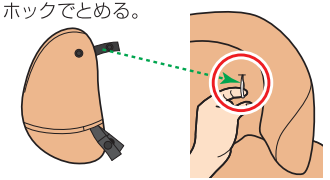
★: 4S のみ

ヘッドサポートのお手入れ方法

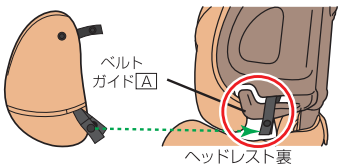
- ヘッドサポートをお手入れする際は、中のクッションを取り出し、縫製品のみを洗濯してください。



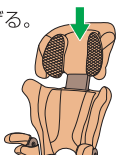
③ ヘッドレストのループにベルトを通しホックでとめる。



④ ベルトガイドAにベルトを、ホックでとめる。



⑤ ヘッドレストを下げる。



お手入れ

本品のカバー類をジュニアシートから取外したら、以下の注意項目に従ってお手入れしてください。

- ヘッドサポートは、中のクッションを取り出して洗ってください。クッションが汚れた場合は、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞った布で拭いてください。★
- カバー類で覆われていないところの汚れは、柔らかいきれいな布で拭いてください。それでも落ちない場合は、薄めた中性洗剤を含ませ固く絞った布で拭いてください。
- 本体の強度が落ちますので、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。

廃棄する

お住まいの地域の廃棄物処理の法令に従い、処分、廃棄してください。
事故により本品を処分する場合は、油性ペンなどで本品の目立つところに「事故品」と記入してください。

製品仕様

製品寸法	H685×W450×D495mm （ヘッドレストが最も下がった状態）
製品質量	4S：5.3kg ハイバック：4.5kg

洗濯上の注意	
手洗イ 30 中性	30℃以下の液温で手洗いしてください。
塩素系	塩素系漂白剤による漂白はできません。
低	アイロンは低温であて布をして、表面からかけてください。
ドライ	ドライクリーニングはしないでください。
	ねじり絞りは避けてください。
	形をととのえてから陰干しし、よく乾かしてください。

製品材質

本体材質	ポリエチレン(一部ポリプロピレン等)
カバー(表生地・裏生地)	ポリエステル、ウレタンフォーム
クッション	ウレタンフォーム

● ウレタンフォームの特性上、変色する場合がありますが、ご使用上の問題はありません。

★: 4S のみ

保　証　書

本証書は、下記に記載の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社サービスセンターまたはご購入の販売店にご提示の上、お問合わせください。

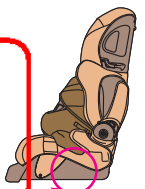
＜保証規定＞　記

1. 保証期間内(ご購入日より3年間)に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料にて修理いたします。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
   A.樹脂(プラスチック)部品の自然劣化による変色。
   B.本体やセーフティクッション等の縫製部品の汚れや損傷。
   C.お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
   D.ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
   E.火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
   F.本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
   G.本証書のご提示がない場合。
   H.一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 他の人から譲り受けたもの、または再販品に関しては保証対象外となります。
7. 日本国内のみ有効

●ご購入後、ご使用になる前にご購入日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

商品名　エールベベ ・ サラットクルーズ 4S / ハイバック	製造番号 ※L12B123456などの英数字
保証期間 ご購入日より3年間(他の保証期間による)	ご購入日　年　日
お名前 ご住所　〒	ご購入店名 住所　〒
TEL.	TEL.
修理メモ	

見本



製造番号は本体の左側面に記載されております。

万一故障が生じました場合は本証書をご提示ください。本証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。この保証書は、本証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

CARMATE　株式会社カーメイト
本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11

Q&A　よくあるご質問

取付け	**取付けがしにくい。** ①車種適合をご確認ください。シートベルトの種類や長さにより、取付けができない車種があります。 ②シートスライド機能のある車の場合は、シートベルトの出ている位置にスライドを近付けると差込みやすくなります。シートベルトの高さが変えられる座席の場合一番低い位置に調節してください。 取付けが分からない場合は、弊社サービスセンターへお問い合わせください。 →P40参照
	どの座席に取付けたら良いか？★ セーフティクッションを使用している間は、後部(2列目)座席または3列目の座席に取付けてください。 取付けが分からない場合は、弊社サービスセンターへお問い合わせください。 →P40参照
使用方法	**もっとリクライニング角度を倒したい。** リクライニング角度の倒しすぎは、衝突時にお子さまの体がシートベルトの下にもぐり込み、胸や首にシートベルトがかかる恐れがあります。 安全のため、110°以内の角度でご使用ください。
	ポジションアップマットの使用期間が分からない。★ お子さまの体重が9～13kgの間、使用できます。
	ヘッドサポートの使用期間が分からない。★ セーフティクッション着用時に使用できます。頭部が窮屈そうな場合は取外してください。
お子さま	**ジュニアシートに嫌がって座らない。** 長時間同じ姿勢でいるとぐずる原因になります。適度な休憩をとるなど、気分転換をしてください。
	セーフティクッションから抜け出す。★ お子さまと製品の間に必要以上の隙間が開いている可能性があります。 以下をチェックしてください。 ①製品の適応条件にお子さまの体格は当てはまっていますか?→P3参照 ②お子さまの背中が本品の背もたれに密着するように深く腰掛けてますか? ③背もたれの角度は110°以内になっていますか?→P16参照 ④シートベルトにたるみがないよう取付けられていますか?→P20参照

★: 4S のみ

その他	ヘッドサポートクッションがついていない。★	ヘッドサポートが付属されていないグレードもあります。弊社ホームページを参照ください。
	壊れてしまったが、修理はできますか？	破損や故障については、弊社サービスセンターへお問い合わせください。 →P40参照
	カバーやクッション、その他パーツ類は購入できますか？	ご購入いただけるものといただけないものとあります。 ご相談は弊社サービスセンターへお問い合わせください。→P40参照
	使用しない取付け機構（ループ）がある。	今後発売予定のオプション品を取付けるための機構（ループ）です。→P5参照
	品番や製造番号（ロット番号）はどこに記載されていますか？	本体の左側面のシールに記載しています。

★：4S のみ

<MEMO>